

本ナビ

HONNAVI

～中高生におすすめの本～



山梨県立図書館
YAMANASHI PREFECTURAL LIBRARY

生き方ナビ

モヤモヤしたら、気持ちや生き方の本を開いて



アンネの日記 増補新訂版

アンネ・フランク／著 深町真理子／訳 文藝春秋 2003年

ユダヤ人の少女、アンネ・フランク。ナチス・ドイツの迫害から逃れるため、13歳からの約2年間を隠れ家で過ごした。そんな彼女が強制収容所に連行されるまで書いていた日記。彼女は最後まで、将来への希望を失わなかった…。



一瞬の風になれ 1~3

佐藤多佳子／著 ミッドフロンター 講談社 2006年

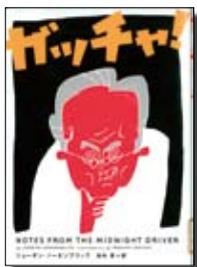
サッカー強豪校に通う天才的なMFの兄を持つ神谷新二。彼はサッカーに限界を感じ、家から近い公立校、春野台高校に入学する。そこには、幼なじみの天才スプリンター、一ノ瀬連がいた。新二と連は一緒に、強豪ではないがホープと言われる陸上部に入部。体力とスピードには自信がある新二、努力とは無関係でやる気のない連。2人は、他の部員たちと共にインターハイを目指していく。



絵本徒然草 上下

橋本治／文 田中靖夫／絵 河出書房新社 1993年

「退屈で退屈でしょーがないから一日中硯に向かって」で始まるこの本は、「二つの顔を持つ坊主」兼好法師の『徒然草』全243段から69段をイラスト付きで現代語訳したもの。訳文を読んでから本文を読むと、なぜか古典が身近に思えてくる。当時の身分や恋愛などを説明した「註」を読んで、兼好法師がどんなことを考えて若し時、そして出家してからを過ごしたか、想像するのも楽しい。



ガッチャ！

ジョーダン・ソーネンブリック／著 池内恵／訳 主婦の友社 2008年

「老人ホームで100時間の奉仕活動をせよ！」飲酒運転で捕まったアレックスに判決が下った。担当の老人は気難しい上に口が悪く、ホラ話で人を驚かせては「ガッチャ（やった）！」と喜ぶやつかいなじいさん、ソル。ジャズコンサートでソルは突然アレックスのギターを奪い、見事な演奏をしてみせる。驚くアレックスに、ソルは悲しい過去を明かした。



14歳からの哲学

池田晶子／著
トランスビュー 2003年

「自分とは何か」ふと何かの拍子に心をつらえて離さなくなる根源的な疑問がある。その疑問にどのような答えを出していくのか。著者はその考え方を一つひとつ具体的かつ丁寧に示し、中学生になったなら考え抜いてみようと呼ぶ。

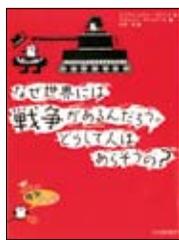


達人に訊け!

新潮文庫

ビートたけし／著
新潮社 2009年

色々な分野の達人10人と、あらゆる才能の持ち主ビートたけしが対談。その道の達人だからこそ聞けるような、興味深い話や裏話が楽しく読める。本当に好きなことを一所懸命にやっている人は、やっぱりすごい!



なぜ世界には戦争があるんだろう。どうして人はあらそうの?

10代の哲学さんぽ

ミリアム・ルヴォー・ダロンヌ／文
ジョシェン・ギャルネール／絵
伏見操／訳 岩崎書店 2011年

「なぜ世界には戦争があるんだろう」誰でも1度は考えてしまう問い。それは、長く胸にとどまっていることはないけど全く消えてしまうこともない(のはどうしてだろう?)。この本はその疑問に正面から向き合う。



なによりも大切なこと

心の友たち

あさのあつこ／著
PHP研究所 2007年

自分のこと、友達のこと、将来のこと…。悩んだとき、迷ったとき、落ち込んだとき…。著者の人気作品からのメッセージを読んでみよう。きっと今のあなたにぴったりの言葉が見つかるはず。著者の素敵なエッセイ付き。

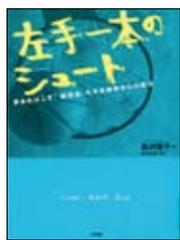


悩む力

集英社新書

カンゼンジュン
美尚中／著
集英社 2008年

漱石は知っているけど、ウェーバーってどんな人? 読み進むと2人にはいくつもの共通点がある。どんどん快適になっていく私たちの生活。でも不安な気持ちもどんどん大きくなっていくのはどうして? 悩むあなたを元気づけてくれる一冊。



左手一本のシュート

島沢優子／著
小学館 2011年

脳出血の後遺症で右手と右足が動かない!! 県内でトップレベルのバスケット選手だった田中正幸君は「もう1回、コートに立ちたい」と願い、苦しいリハビリに励む。そして、高校最後のインターハイ予選、彼は左手1本でシュートを放った!



武士道シックスティーン

文春文庫

菅田哲也／著
文藝春秋 2010年

「うそだ。そんなこと、絶対にあり得ない」。全国中学校剣道大会第2位の香織は、市民大会で無名の選手、早苗にあっさり一本をとられ、悔しさから同じ高校に進学しリベンジを狙う。「斬るか、斬られるか。剣道は戦いだ」という香織と、「勝負より技を磨き剣道を楽しみたい」という早苗。互いの剣道をめぐって時に激しくぶつかり、時に励まし合う奇妙なライバル関係となった2人を描くスポーツ小説。



「フラフラ」のすすめ

15歳の寺子屋

益川敏英／著
講談社 2009年

「人生には色々なことが待ち受けているから、自分がどの道に進めばうまくいくかはすぐには分からない」と言う益川さん。ノーベル物理学賞をもらった人の意外な少年時代や、魅力的な先生のことが語られている。



星空に魅せられた男 間重富

くもんの児童文学

鳴海風／著
高山ケンタ／画
くもん出版 2011年

江戸時代、質屋の息子として生まれた間重富^{はざましげとみ}は天文に興味を持ち、3人の師と出会う中で、人としての生き方や天文暦学を学んでいく。やがて世界一正確な天文からくり時計を作り上げ、寛政の改暦をもやり遂げる。



やさしさの精神病理

岩波新書

大平健／著
岩波書店 1995年

周りの人を傷つけないようにというやさしさが、人間関係に微妙なズレを生む？ 精神科医の著者が、うまくいっているのに気分が乗らない人などのエピソードから“やさしさ”を解説している。「絆」と「ほだし」の関係にも注目。



夜のピクニック

恩田陸／著
新潮社 2004年

朝8時スタート、夜通し歩いて、翌朝8時にゴール。貴子たち3年生にとって北高最後の鍛錬歩行祭の日がやってきた。皆で夜歩く。80kmを歩く。たったそれだけのことだけど、特別な時間が始まった。友達と語りながら歩く。悩み相談あり、誕生日のサプライズあり、「好き」の告白あり。貴子も勇気を出して話しかけた。一度も言葉を交したことがなかった異母兄弟^{とある}の融に。

次に何を読むか迷ったら……………▶ P14へ

別世界にリンク

古代へ、未来へ、異次元へ…本の世界は自由自在



いまはむかし

安澄加奈／著

ポプラ社 2011年

かぐや姫は5つの宝を持って地上の若者に嫁いだ。その一族の娘もかぐや姫と呼ばれ、「姫をめとった男は巨万の富を得る」という。一族は富に目が眩んだ人々に襲撃され、姫と姫を守る少年だけが生き残った。姫は「争いをもたらすかぐやの力を天に返す!」と誓い、バラバラになった宝を集めるため少年に化けて旅立つ。だが、宝を手に入れると追っ手も増え…。身を守るには、強い男と結婚するしかない!?

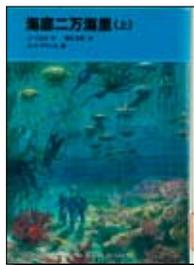


エリザベス女王のお針子

ケイト・ベニントン／作 柳井薫／訳

徳間書店 2011年

「マントがほしい。最高の腕を見せてくれ」領主の甥ウォルターの命により、メアリーは職人頭の父と豪華なマントを作り始めた。エリザベス女王の寵愛の座を狙うウォルターに女王暗殺を企む一味が近づき、父が巻き添えで殺されてしまう。型紙や刺繍した布も燃やされるが、作り直したマントのおかげでウォルターは望みが叶い、メアリーも女王のお針子となる。ある日、女王が命を狙われ…。



海底二万海里 上下

J.ベルヌ／作 清水正和／訳 A.ド・ヌヴィル／画 福音館書店 2005年

19世紀、海に現れた巨大な怪物の正体を突き止めるため、アロナックス教授は航海に出た。日本近海で怪物を見つけ、たまたまその上に乗ることができたが、何とそれは潜水艦だった! 艦長はネモと名乗り、教授に船内を自由に見ていいが外へ出ることは許さないと。深海の森林、海底墓地、珍しい生き物など海の旅に魅せられていく教授だったが…。

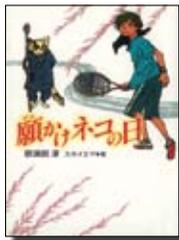


影との戦い ゲド戦記I

ル＝グウィン／作 清水真砂子／訳

岩波書店 2000年

才能豊かな魔法使いゲドは、そのおごりから死の国の影を呼び出してしまふ。その影に追われることになったゲドは、やがて師の教えから一転、影の正体をつかもうと戦いを挑み、世界の果てまでもその影を追い求めていく。はたして影の正体は? 戦いの結末は?



願かけネコの日

ティーンズ文学館

那須田淳／作
スカイエマ／絵
学研教育出版 2011年

気がつく、俺は三途の川のほとりにいた。だが「死ぬ直前にした願かけを果たせぬ限り、川は渡せない」と言われ、この世に逆戻り。猶予は6日間。お目付役はネコの姿の脱衣婆。願いは3つ、「高級ステーキハウスで思いきり食う」「テニスの県新人戦、団体でベスト8になる」「綾乃と仲良くなる」。俺の挑戦が始まった。



ギヴァー

ロイス・ローリー／〔著〕
島津やよい／訳
新評論 2010年

12歳の儀式の日、ジョナスはコミュニティ唯一の〈記憶の器〉に選ばれた。12歳になると〈任命〉された仕事の訓練が始まるのだ。ジョナスは〈記憶を注ぐ者〉から様々な記憶を受け継いでいったが、次第に疑問を抱くように。記憶は叡智をもたらすと言うのに、なぜシーヴァーは自分だけなのか。感情も人生も、全てが管理されるコミュニティの物語。



古事記物語

岩波少年文庫

福永武彦／著
岩波書店 2000年

日本の誕生から始まる古事記は、愛や裏切り、笑いや悲しみ、冒険など、とても人間的な神々の物語。スサノオノミコトの大蛇退治やイナバの白ウサギなど、どこかで聞いたことがあるようなお話ばかり。ぐんぐん読み進められる。



この世のおわり

ラウラ・ガジェゴ・ガルシア／作
松下直弘／訳
偕成社 2010年

時は紀元997年。あと3年でこの世は滅びるといわれていた。襲撃された修道院から逃げ、この世が終わるのを阻止するために〈偉大なる黄金の都市〉を目指すミシェルは、吟遊詩人のマティウスと出会う。マティウスは人を寄せつけない賢だったが、ミシェルを放っておかず一緒に行くことに。〈偉大なる黄金の都市〉にある〈時間軸〉を手に入れた先で、何が起ころのか？



水滸伝 上中下

岩波少年文庫

施耐庵／作
松枝茂夫／編訳
岩波書店 2001年

中国の宋で、伏魔殿から108の魔人が解き放たれてから数年。高俅という男が権力を振るっていた。棒術に長けた林沖、頭脳派の呉用先生、素手で虎を倒す武松など、何らかの事情で追われる者が梁山泊に集い、豪傑たちは高俅と戦うことになる。剣を交えた相手と義兄弟になったり、酒には大抵しびれ薬が入っていたりという、少しおかしくて豪快なストーリーが読ませる。



チンギス・ハンの墓はどこだ？

白石典之／著
くもん出版 2010年

13世紀、アジア大陸に広がる大帝国を一代で作上げたチンギス・ハン。彼の存在は謎だらけ。いつ生まれ、どのように国を作り、どこに埋葬されたのか。真実を解明しようとする著者の、学者としての真摯で謙虚な姿勢が感動的。



虎と月

ミステリーYA!

柳広司／作
理論社 2009年

「父は科学試験に合格したのに、地位を投げ打ち、ぶらぶらして家族を飢えさせたダメ親父。失踪後、虎になった」そう聞かされて育った。僕もいつか虎に？ 心配になった僕は、父が虎になった真相を突き止めるため旅立つ。父の失踪先で見えてきたのは、村人のために戦う父の姿。父はお上に反抗する人々“虎”になったのか？ それとも、本当の虎に？ 中島敦の『山月記』から生まれた物語。



盗まれた記憶の博物館 上下

ラルフ・イーザウ／著
酒寄進一／訳
あすなろ書房 2002年

双子のジェシカとオリバーの家へ警官がやってきた。博物館から古代バビロニアの神像を盗んだ男を捜しており、それはトーマス・ポロック—2人の父親だと言う。しかし、2人も父親の記憶がぼんやり抜けていた。一体なぜ？ 父親の日記帳を頼りに博物館へ向かい、古代の門の下で2人は驚くべき体験をする。運動神経抜群で機械に強いジェシカと芸術家肌のオリバーが開く、失われた世界への扉。



のぼうの城

和田竜／著
小学館 2007年

秀吉の北条攻めが始まった。「戦います」北条家の支城、忍城は降伏せず戦う道を選ぶ。3千人以上が立てこもる城に、石田三成以下2万3千人の軍勢が押し寄せた。家臣団は城の8つの守り口を見事な武術や戦略で守り抜く。「敵は強い」三成は水攻めに切り替え、城は本丸を残し水没。城の総大将“のぼう様”は捨て身の作戦をとった。船の上で田楽踊りをし、敵に撃つチャンスを与えたのだ。



百年の愚行

Think the Earth プロジェクト
2002年

20世紀を象徴する100枚の写真。急激な発展や進歩、戦争や人種差別、環境破壊…。愚かな行いを振り返ると、中には思わず目を覆いたくなるようなものも。これを読んで地球のこれからを考えてみては？



ちょびつき 留学英語日記

石黒加奈／著
ジャパントイムズ 2006年

山梨で育った著者は、16歳でアメリカの高校に留学。最初は英語が通じず、文化の違いにショックを受けながらも、次第に生活に慣れ、無事に卒業した。そんな彼女の高校生活を易しい英語で書いた日記。訳と注付き。

次に何を読むか
迷ったら……………

▶ P14へ

世の中ナビ

まだ見ぬ“世の中”へ出る前に、心の準備を

光文社古典新訳文庫



赤と黒 上下

スタンダール／著 野崎歓／訳

光文社 2007年

フランスの小さな町に住むジュリヤンは、栗色の髪に情熱的な黒い瞳をした青年。聖職者見習いでありながら、軍人であるナポレオンを崇拜し出世することを夢見ていた。町長の子どもを家庭教師になって人々の尊敬を集めるが、町長夫人ルイズと恋に落ちてしまう。さらに出世を目指すジュリヤンは、別の仕事に就くためパリへ行くことにしたが…。登場人物の駆け引きが物語を動かしていく。



「あの日」のこと

高橋邦典／写真・文

ポプラ社 2011年

東日本大震災の被災者の生の声を伝える写真絵本。
何が起きたか…「津波がきたと気づいたときは窓の外はもう海の状態」。誰を失ったか…「妹はね、途中でもどってしまったんですよ」。今、何を思うか…「本当に、家もダメ、田んぼもダメで、これからどうすっぺ?」。

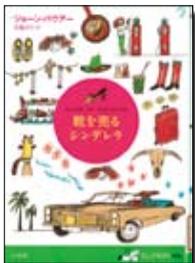


キャン・ユウ・スピーク甲州弁?

五諸川津平太／著

樹上の家出版 2009年

山梨の方言「甲州弁」を面白おかしく紹介。標準語だと思っていたら実は甲州弁だった！ 標準語のつもりで話しているけどアクセントが違う!? さらに絶滅危惧種の方言も。これからは恥ずかしがらずにもっと甲州弁を使ってみよう！



靴を売るシンデレラ

ジョン・パウアー／著 灰島かり／訳

SUPER! YA

小学館 2009年

ジェナは「品質第一！」のグラッドストーン靴店でアルバイトを始めてみてびっくり。お客さんの足にフィットする靴を選んで売る才能があったのだ。ある日、社長から株主総会が行われるテキサスまでドライブを頼まれた。途中、チェーン店を視察すると、利益を稼ごうとする次期社長の命令で安い粗悪品を売っていた！ 株主総会は品質が利益かをめぐって大荒れ。ジェナは社長の危機を救おうと奔走する。



13歳からの反社会学

パオロ・マツツァリーノ／著
角川書店 2010年

世の中をどう見てどう行動すればいいか迷ったら、これを読んで情報を鵜呑みにせず面白く生きる方法を見つけよう！ 例えば、芸能ニュースを真面目に考えてみると…？ 「つまらない本を面白く読むコツ」も参考になる。



新13歳のハローワーク

村上龍／著
はまのゆか／絵
幻冬舎 2010年

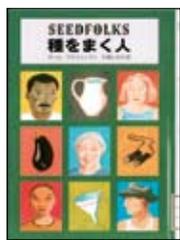
仕事はお金を稼ぐだけでなく、社会とつながり、多くのことが得られる手段。様々な職業を教科別にわかりやすく紹介しているので、「好き」を入口にして自分に向いている職業を探してみよう。進路編『13歳の進路』も読んでみて！



14歳からのお金の話

池上彰／著
マガジンハウス 2008年

世の中になくしてはならないお金。その成り立ちやからくりなど、お金に関する知識や、経済・社会の仕組みを池上さんがわかりやすく解説。「お金が世の中を回っていくことで、喜ぶ人がいて、自分も喜ぶ。これが経済なのです」。



種をまく人

ポール・フライシュマン／著
片岡しのぶ／訳
あすなろ書房 1998年

アメリカはクリーヴランドの貧民街。亡き父を思いベトナムの少女が空き地にまいたライマメ。そこからこの物語が始まる。作物を育てることを共通の目的として、人種や年代の違いを超えて次から次へと人の輪が広がっていき、ゴミ捨て場となっていた空き地はやがて…。



日本のもと神さま

中沢新一／監修
講談社 2011年

日本について考えるための入門書シリーズの一冊で、日本の神さまについての本。案内役のキャラクターも登場し、イラストと対話形式でわかりやすく、神さまや信心の歴史を縄文時代から現在そして未来にわたって考えていく。



ボクたちの値段

坂本綾子／構成・文
講談社 2007年

親からもらうお小遣いは、言うなれば世の中でお金を使うための練習だと作者は言う。欲しい物がある時どうしたらいい？ どの働き方がお得？ Q&A形式で、お金に振り回されずに自分らしい人生を送る方法を教えてもらえる。

なるほど そうか!

不思議を説明すればすっきりさわやが気分



宇宙より地球へ

宇宙航空研究開発機構／協力 野口聡一／メッセージ 大和書房 2011年

宇宙に行くと、地球に対する見方が変わってしまう。地球が自分と同じ生命体に思えてくる。いとしくて、美しくて、躍動感ある、「生きている地球」を実感できる…。野口聡一さんの宇宙からの写真とメッセージが詰まった一冊。



すごい実験

多田将／著

イースト・プレス 2011年

小さなニュートリノを研究するために造られた、すごい大きさの実験装置。その中身と物理学についての本で、「反応性に乏しい」といったイメージしにくい言葉もわかりやすく説明しており、物理の嫌いな人も興味が湧いてくる。



先生、カエルが脱皮してその皮を食べています!

小林朋道／著 築地書館 2010年

鳥取環境大学小林教授の周りで日々起こる出来事。カエルの脱皮、シジミに指をはさまれるアカハライモリ、柵を飛び越えて逃げるヤギなど、面白く読み進むうちに動物行動学がわかってくる! 同じシリーズの他の著作もおすすめ。

「鳥取環境大学」の
森の人間動物
行動学

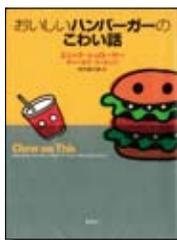


リンゴの絆

木村秋則／著

主婦と生活社 2010年

作物栽培で一番農薬を使うとされるリンゴ。だが、著者は無農薬・無肥料の自然栽培を成功させた! そのヒントは、栽培がうまくいかず、貧乏のどん底で命を絶とうと向かった山にあった。農業にかける思いと、支えてくれた人たちの絆の物語。



おいしい ハンバーガーの こわい話

エリック・シュローサー、
チャールズ・ウィルソン／著
宇丹貴代美／訳
草思社 2007年

世界中で人気のファストフード。どんな背景で誕生し、どこでどんなふうになられているのか。私たちの体だけでなく、社会構造や食品業界にもこんなに影響を及ぼしていた。皆と一緒に食の未来を考えてみよう。



せいぞろい へんないきもの

早川いくを／著
寺西晃／絵
バジリコ 2009年

こんな生き物が存在するのか?と思うけれど、すべて実在。名前が変だったり、見た目がとても奇妙だったり。ちょっと笑える紹介文と細密なイラストを見ているうちに、同じ地球の仲間として愛着すら湧いてくるかも。



そして誰も いなくなった

クリスティ・ジュニア・
ミステリ

アガサ・クリスティ／著
青木久恵／訳 早川書房 2007年

10人の人物が、それぞれ誰かに招かれ、あるいは雇われて沖合の島に集まった。ところが着いてみると島の主人は留守だという。夕食をとって皆がくつろいでいると、どこかから声が響く。「裁きの席にすわる被告人たち、あなたたちに申し開きができるか」。10人の抱える過去とは? テーブルにある10体の人形は何を意味しているのか? 閉ざされた島で殺人事件が続く。



鉄のしぶきが はねる

まはら三桃／著
講談社 2011年

工業高校1年の心は、文化祭で〈ものづくり研究部〉の応援を頼まれたが断る。鉄を溶かしてくっつけ、削り、たたき出す…〈もの研〉で扱う技術は古すぎると思うからだ。だが、100分の1ミリを削り出すベテラン職人の技を見て衝撃を受ける。「ものづくりは、楽しいからだ!」と言う1つ上の先輩とも出会って、心はものづくりの世界へ飛び込み、コンテスト出場をめざす。



マグロをそだてる

江川多喜雄／文
熊井英水／監修
高橋和枝／絵
アリス館 2009年

山梨でご馳走といえば刺身や寿司。マグロ消費量も全国第2位! そのマグロは数が減り漁獲規制で大ピンチ。でも、近畿大学が一番おいしいクロマグロの完全養殖に成功した。全長3m、体重400kg、時速80kmで泳ぐ魚の育て方の秘密に迫る本。



野生のヒツジ クラッグ

シートン動物記

アーネスト・T. シートン／文・絵
今泉吉晴／訳・解説
童心社 2010年

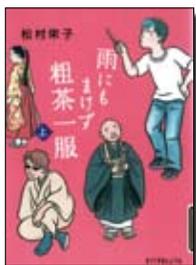
アメリカ、ロッキー山脈に住むオオツノヒツジのクラッグは、群れを確実に餌場へ導き、襲ってくる狼を太く巨大な巻き角で撃退する強く賢いリーダー。猟師スコッティはその見事な角を手に入れようと戦いを挑む。シートン動物記の一冊。

次に何を讀むか
迷ったら……………

▶ P14へ

思いをカタチに。

芸術を楽しみ言葉にふるえる



雨にもまけず粗茶一服 上下

ポプラ文庫ピュアフル

松村栄子／著

ポプラ社 2010年

茶家の家元を継ぐのが嫌で家出し、京都にやってきた遊馬。だが、居候先は何と業界関係。金に困り家宝の茶杓ちやくを売ろうとして怪しまれ、ピンチヒッターで茶を点てると「そうとうお茶してはるひとや」と見抜かれる。お茶好きの人々と暮らし、遊馬は「お茶が好きだ…でも、お茶って何だ？遊び？修行？もてなしの心？伝統？人を救う？」と悩む。彼が選んだ道は…？



イメージを読む 美術史入門

ちくまプリマーブックス

若桑みどり／著

筑摩書房 1993年

人間は大昔から言葉で表せないものをイメージで表そうとしてきた。ミケランジェロやレオナルド・ダ・ヴィンチが何を考え、それを表現するためにどんな方法を使ったか読み解いてみよう。一歩踏み込んだ美術の話。



ぎぶそん

伊藤たかみ／著

ポプラ社 2005年

北中2年のガクは、親友のマロ、幼なじみのリリイと夏休みにバンドを結成した。ガクは、あこがれのバンドの曲を完璧にコピーするため、問題児だが北中で一番のギタリストと言われるかけるをバンドに入れる。4人は文化祭ライブに向けて練習しているものの、なかなかまとまらない。恋に友情に、次第に絆を深めていく4人だが、はたして無事に演奏できるのか。すがすがしい気分になれる青春小説！

teen's best selections



希望の筆

丘修三／文

感動ノンフィクション

佼成出版社 2011年

ダウン症の書家、金澤翔子さんは、いつも明るく、とても純粋な心を持つ女性。彼女に会うとみんなが元気になる。そして、彼女が書いた書は多くの人に希望や感動を与えるという。そんな彼女の生き方をのぞいてみよう。



君になりたい

めくってびっくり
短歌絵本

後藤貴志／絵
岩崎書店 2007年

君の恋する想いを短歌にしてみないか？ 短歌は昔の「ラブレター」。この本には恋歌の見本が…「はい、あたし生まれ変わったら君になりたいくらいに君が好きです。」「冬の夜の星君なりき一つをば云ふにはあらずことごとく皆」。

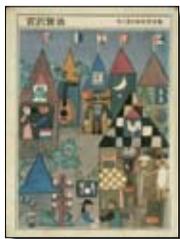


賢者の贈り物

オー・ヘンリー・ショート
ストーリー・セレクション

オー・ヘンリー／作
千葉茂樹／訳
和田誠／絵
理論社 2007年

貧しい夫婦ジムとテラは、お互いのクリスマスプレゼントを買うお金もない。プレゼントを買うお金を作るために、2人はそれぞれの大切な宝物を手放した…。オー・ヘンリーは短編の名手といわれるアメリカの小説家。シリーズ『最後のひと葉』『20年後』などで、他の作品も読んでみよう！



ちくま日本 文学全集3 宮沢賢治

宮沢賢治／著
筑摩書房 1991年

『グスコブドリの伝記』『銀河鉄道の夜』などで有名な宮沢賢治。「どつとど どつとど」(『風の又三郎』)、「のんのんのん」(『オツベルと象』)といった独特な擬声語・擬態語を使い、不思議な世界観を持つ作家だが、物語だけでなく「わたくしといふ現象は／仮定された有機交流電灯の…」で始まる「春と修羅」のような「心象スケッチ」も残している。その両方を味わえる一冊。



ドリアン・ グレイの肖像

新潮文庫

オスカー・ワイルド／著
福田恆存／訳
新潮社 2004年

「自分をつきこみ過ぎた」という理由で、バジルは自分の最高傑作とも言える絵を展覧会には出さず、モデルになったドリアンへ贈ることにした。一目で人の心を奪う顔立ちをしたドリアンは、若さを失わない肖像画をうらやむ。そして何年か過ぎ、バジルが絵を返してもらおうとドリアンを訪ねると、彼は年を取ったにもかかわらず若く美しい姿を保っていた。その秘密とは？



夏のくじら

文春文庫

大崎梢／著
文藝春秋 2011年

「よさこい祭りで会った憧れの女性を探したい！」そんな淡い期待で、篤史は祭りに参加。「鯨井町チーム」のスタッフにもなった。仕事はチームの参加者募集を呼びかけるサイトの作成、衣装選び、先導車飾りつけ、そして、憧れの女性情報も抜き取りなく集め…と忙しい。それに、踊りのハードルが高い！8月10日、いよいよ本番。200のチームが市内15カ所で熱く踊り始めた！



マクベス

新潮文庫

シェイクスピア／著
福田恆存／訳
新潮社 2010年

ダンカン王に仕えるマクベスは、戦地から帰る途中で3人の魔女に会い、自分がいずれ王になると予言された。主である王を殺してマクベスは予言通り王になったが、良心の呵責に苦しめ疑心暗鬼に。再び魔女に会いに行き、「マクベスを倒す者はいないのだ、女の生み落とされた者のなかには」という言葉にマクベスは安心するが…。2つのもの間で揺れる人間の姿を描く。



次に何を 読むか迷ったら…?

ジュール・ヴェルヌの本
（「別世界にリンク」で紹介）

二年間の休暇 上下

岩波書店 2012年刊

地底旅行

角川書店 2008年刊

恩田 陸の本
（「生き方ナビ」で紹介）

六番目の小夜子

新潮社 1992年刊

蒲公英草紙

集英社 2008年刊

シェイクスピアの本
（「思いをカタチに。」で紹介）

ハムレット

新潮社 2010年刊

新訳十二夜

角川書店 2011年刊

佐藤多佳子の本
（「生き方ナビ」で紹介）

第二音楽室

文藝春秋 2010年刊

スローモーション

偕成社 1993年刊

まはら三桃の本
（「なるほどそうか!」で紹介）

カラフルな闇

講談社 2006年刊

最強の天使

講談社 2007年刊

ラウラ・ガジェゴ・ガルシアの本
（「別世界にリンク」で紹介）

漂泊の王の伝説

偕成社 2008年刊

池上 彰の本
（「世の中ナビ」で紹介）

世界を変えた10冊の本

文藝春秋 2011年刊

オー・ヘンリーの本
（「思いをカタチに。」で紹介）

最後のひと葉

（岩波少年文庫）

岩波書店 2001年刊



発行日 平成24年10月1日

編集・発行 **山梨県立図書館**

YAMANASHI PREFECTURAL LIBRARY

甲府市北口2丁目8-1

TEL.055-255-1040

URL <http://www.lib.pref.yamanashi.jp/>

知りたいことがあったら
遠慮なく問い合わせを